



ROKKO

進路状況中間報告(11月中旬現在)

就職につきまして、今年度は景気回復を背景に企業が採用を積極的に拡大する傾向がみられ、10月末現在において、昨年度同時期に比べ28.7%増の1,627件で、過去20年間に於いて、最も多い求人数となりました。売り手市場と言われてはいますが、高校生は多くの企業の選考を受けられる大学生とは違い、1度目の就職試験で内定をもらえるのは1社です。応募者が多い高倍率の企業もある中で、3年生は良く健闘し、一次試験の合格率が昨年度より0.6ポイント上昇して、91.1%と2年連続90%を越えました。不合格となった生徒たちも気落ちすることなく気持ちを切り替えて、担任や系の先生方がサポートする中で二次試験を合格し、第1表にありますように、現在98.8%の内定率となっています。

公務員につきましては、24名の生徒が希望し、第2表のとおり延べ65名が一次試験に合格しました。これも夏休みを中心に、寸暇を惜しんで努力してきた成果だと思います。二次試験以降の対策をしっかりと行い、是非最終合格に結びつけてほしいと思います。

進学につきましては、第3表のとおり国公立大学に8名、私立大学に16名、短期大学に5名、高専編入・職能短大等に5名、専門学校に41名、計75名が受験します。AO入試や指定校推薦、一般推薦等で受験し、現在40名が合格しています。国公立や私立大学など、これらが本番ですが、受験対策をしっかりと行い、最後まで粘り強く頑張って合格を勝ち取ってほしいと願っています。

◆ 第1表 学校紹介による就職内定者数(252名)

11/13現在 ()内女子

	県内	関東	中部	関西	中国・四国	九州	県外(計)	内定率
内定者数	48 (6)	98 (10)	24 (1)	35 (1)	6 (2)	38 (4)	201 (18)	249/252 98.8%

◆ 第2表 公務員希望(24名)

11/13現在

一次合格 (述べ65名)	国家一般(建築)1・国家一般(土木)10・東京都庁(機械)1・東京都庁(土木)7・東京消防庁2・鹿児島県警9・鹿児島県庁(土木)7・千葉県庁(機械)1・千葉県庁(土木)3・神奈川県庁(土木)1・横浜市(土木)1・京都市(建築)1・鹿児島市(土木)6・始良市(建築)1・始良市(土木)1・いちき串木野市(土木)2・薩摩川内市(土木)1・日置市(土木)2・南九州市(土木)1・南さつま市(土木)1・自衛隊(一般曹候補)3・自衛隊(自衛官候補)3
最終合格	南さつま市(土木)1・東京都庁(機械)1・東京都庁(土木)4・神奈川県庁(土木)1・自衛隊(曹候補)2(自衛官)3

◆ 第3表 進学希望(75名)

11/13現在 ()内女子

	希望者数	希望先
大 学	24	鹿児島大・宮崎大・佐賀大・大分大・鹿児島国際大・沖縄国際大・福岡大・法政大・福岡工業大・九州共立大・中央大・国士舘大・国際武道大・神戸学院大・愛知工業大
短 大	5(4)	鹿児島県立短期大学・鹿児島純心女子短期大学・女子美術大学短期大学部
高専・職能開発等	5	鹿児島工業高等専門学校・川内職業能力開発短期大学校・吹上高等技術専門学校
専 門 学 校	41(8)	鹿児島医療技術・鹿児島医療工学院・鹿児島医療福祉・鹿児島環境情報・鹿児島美容・鹿児島工学院・鹿児島キャリアデザイン・KCS鹿児島情報・KBCC鹿児島情報ビジネス・タラ看護・タラデザイン・西鉄国際ビジネスカレッジ・日本工学院・国立障害者リハビリテーションセンター・福岡医健・福岡建設・麻生情報ビジネス・麻生工科自動車・トヨタ神戸自動車・ヒューマンアカデミー

紀の国和歌山国体バレー報告

本校電子機械系3年1組の伊元幸正(田検中)が先日行われた紀の国和歌山国体少年男子バレーボール競技において、鹿児島県のエースとして全試合スタメン出場し、決勝戦で福岡県に敗れたものの、全国準優勝という結果を残してくれました。今後、伊元は大学進学を予定しているので、次のステージでも大きく成長し、5年後に行われる鹿児島県国体の成年男子パートでの活躍を期待したいと思います。応援ありがとうございました。



九州大会報告

アーチェリー

情報技術系2年 坂本 賢思(吉野中)

私たちアーチェリー部は、先日霧島市で開催された九州高等学校新人大会に出場しました。出場したチームは各県予選を勝ち上がった強豪校揃いで、難しい試合になると予想されました。試合結果は団体戦で男女共に6位、個人戦では2年生の部で8位、1年生の部で4位入賞という成績を残しました。思うような成績が残せなかったのは、私たちの力不足だと思うので、練習をより一層がんばりたいです。これからも応援よろしくお願いします。



弓道

建設技術系2年 増留 汐里(伊敷台中)

私達弓道部女子団体7名は、10月31日～11月1日に宮崎県武道館で開催された九州高校新人弓道大会に出場しました。今回、団体での出場が個人出場以上の大きな喜びを得ることができ、またより一層1人がチームのために、チームが1人のために一生懸命になることの素晴らしさを味わうことができました。全員が一丸となり臨みましたが、結果は予選敗退で目標としていた決勝トーナメントに進むことができませんでした。

今回の敗北を胸に刻み、インターハイという大舞台で結果を残せるように、更に団結力を強化し精一杯頑張ります。

そして、今回得たものを後輩達が受け継ぎ、我々が掴むことのできなかった優勝という二文字を、鹿児島工業高校に持ち帰ってくれることを願っています。

今回の大会に出場するにあたり、励ましの声や、数多くの応援をいただき、本当にありがとうございました。



設計競技入賞

A3 永野 瑞貴(吉田南中)

私は、今回の設計競技大会の大きなテーマである「家族みんなで楽しく暮らす住まい」ということから、家族一人ひとりの職業や趣味、性格などを想定し、それらをプランに積極的にとり入れていきました。個々の趣味を楽しみながらも、その時間が家族みんなで共有できる、空間づくりを心がけました。また、図面表現にも力を入れました。温かみを出すために、あえてフリーハンドで図面を描き、コピックを使って着色をする事によって、たくさんの方が楽しく見ていただけるように工夫しました。

今回の設計競技を通し、改めて設計の楽しさを実感しました。将来は頼られる設計士になり、たくさんの方が幸せに暮らせる家造り・街造りに、貢献していきたいです。



平成27年度 第51回 建築設計競技

課題 「家族みんなで楽しく暮らす住まい」

金賞	建築系3年	永野 瑞貴
銅賞	建築系2年	小原 蓮
佳作	建築系3年	樋渡 美咲
奨励賞 (3名)	建築系2年	小村 将矢
	建築系2年	二宮 富香
	建築系2年	安原 風人

マイコンカラーリー県大会

10月3日(土)に、加治木工業高校武道館でマイコンカラーリー鹿児島県大会が開催されました。この競技はマイコンカーと呼ばれる、生徒が製作したロボットを用いて、1周50m弱のコースを走行させ、タイムの速い順に順位を競う競技です。

本校メカトロ部から15名参加し、AクラスではS2南 来樹君が、Bクラスでは1-5橋本 誠君が優勝することができました。今後は全国大会出場を目標に頑張りたいと思います。



鹿児島県高等学校新人大会 結果報告

	部活動名	順位	九州・全国出場の別
1	ソフトボール	優勝	全国選抜大会出場 (3月静岡)
2	ハンドボール	優勝	南九州大会出場 (本校会場) 11/21 ~ 11/22
3	バレーボール	2位	
4	バドミントン	男子団体2位	九州大会出場
		県新人戦団体2位	九州大会出場
5	卓球	全日本選手権県予選 シングルス1位 (岩城君) ダブルス1位	全日本選手権出場
6	弓道	女子団体3位	九州大会出場
7	柔道	66Kg級2位 90Kg級2位	九州大会出場
8	空手	男子個人形3位	九州大会出場
9	メカトロ部	マイコンカー県大会優勝 九州大会通過	全国大会出場
10	放送部	九州放送コンテスト テレビ番組部門優秀賞	九州大会出場
11	機械部	アーク溶接九州大会	12月の結果待ち
12	建築部	県建築設計コンペ	学校賞, 金賞
13	工芸美術部	全国インテリアデザイン展	福岡県家具工業組合理事長賞
14	国語科	若い目	10月学校賞

第66回鹿児島県高校美術展 入賞・入選者

秀作賞

In3	上之園 峻	工芸	谷山北	工芸美術部
A3	松元 野子	洋画	甲東	
1-9	東 春菜	デザイン	東谷山	工芸美術部

奨励賞

In3	笠野 唯	洋画	伊敷台	工芸美術部
"	矢野 ほか	洋画	清水 隼人	
"	竹下 真二	立体造形	隼人	
"	原 彩乃	工芸	伊集院	
"	山元 太貴	工芸	鴨池	
"	四元 かほり	CGデザイン	松元	

入選

In3	入江 莉緒	洋画	清水	工芸美術部
A3	椋山 愛梨	"	天保山	
In3	原 彩乃	"	伊集院	工芸美術部
"	福元 絢子	"	吉野東	工芸美術部
"	橋口 拓矢	立体造形	与論	
"	吉留 辰哉	"	重富	
In3	矢野 ほか	デザイン	清水	
In2	田中 愛海	"	桜島	
1-9	紙屋 凌	"	伊集院北	工芸美術部
In3	石丸 幸輝	工芸	吉野東	工芸美術部
"	滝川 裕矢	"	坂元	
"	徳丸 瑞樹	"	紫原	
"	山下 七海	"	緑丘	
"	吉本 悠華	CGデザイン	甲東	

●インテリア系課題研究作品 16点
●工芸美術部 7点
※11月10日(火)~23日(月) 鹿児島市立美術館にて展示されます。
入場無料ですので、是非ご覧になってください。

九州溶接技術大会

九州地区高校生溶接技術競技会に出場して
電子機械系 3年1組 上釜弘弘(吉野中)
電子機械系 3年2組 浜辺泰行(東谷山中)
電子機械系 2年1組 藤本美里(郡山中)
11月7日・8日に九州地区溶接技術競技会が宮崎県であり、団体(3名)で出場してきました。九州大会に団体で出場するのは鹿児島では初めてのことであったので、嬉しい気



持ちと不安な気持ちを抱えたまま大会に臨みました。大会前日は各県の代表の選手と交流会があり、お互いに気持ちを高め合いました。競技本番では慣れない環境と緊張で不安でしたが、先生や、指導してくださった方から学んだ技術を発揮し、ベストを尽くすことができました。結果は外観検査と曲げ試験を経て12月下旬に分かり、今までやってきたことが評価されます。お世話になった方々に恩返しできるような結果が出るよう待ちたいと思います。

第47回 鹿工祭 ～祭りが来た俺たちはそう創造神～



1年2組



P T Aバザー



ROKKOcrew



インテリア系3年



建築系3年



工業化学系3年



情報技術系3年



電気技術系3年2組



電子機械系3年1組

第47回 鹿工祭 審査結果

☆バザー部門

最優秀賞

電気技術系3年2組

『ポテトフライ』

優秀賞

情報技術系3年

『豚汁』

優秀賞

情報技術系2年

『食パンラスク』

☆展示部門

最優秀賞

1年2組

『モザイクアート』

優秀賞

情報技術系2年

『ペーパークラフト』

優秀賞

1年8組

『スタンドグラス』

1年9組

『ピタゴラスイッチ』

☆ステージ部門

最優秀賞

建築系3年

『Disney all stars』

優秀賞

インテリア系3年

『In シテミル』

優秀賞

情報技術系3年

『S系にインピーダンスを求めるのは間違っているだろうか』

文化部長 電気技術系3年1組 岩崎 竜生

私は人をまとめて指示をするということが苦手で鹿工祭を運営できるかどうか不安でした。しかし、執行部を始め生徒会全体がしっかりとサポートしてくれたので問題なくスムーズに鹿工祭までの準備を進めることができました。今年の鹿工祭は皆さんのおかげで何事もなく実行することができました。当日はステージやバザー、展示などそれぞれ個性のあるようものばかりで、一般の来場者も多く、例年以上に盛り上がりの

ある鹿工祭となりました。終わったあとに周りの生徒の「楽しかった。」「今年の鹿工祭は最高だった。」という会話を聞き、皆さんの心に残る素晴らしい鹿工祭にできたと思い、達成感や充実感を得ることができました。今年もこのような楽しい鹿工祭を行うことができたのは生徒会役員、鹿工祭に参加した全生徒、先生方、また一般の来場者の皆様のおかげです。本当にありがとうございました。

鹿工祭「弁論大会」

10月30日(金)、校内弁論大会が行われました。各系の代表9名がそれぞれの熱い想いを、まっすぐに語ってくれました。部活動、友情、鹿工に入学して成長した自分、言葉の力、音楽、差別、平和など様々なテーマで、聴いている方もいろいろ考えさせられる内容でした。言葉の抑揚や、表情、間の取り方など



工夫された弁論も多く、会場を沸かせてくれました。審査については、内容・表現力の観点で8名の先生方と2名の生徒代表により採点されました。審査の結果、建築系2年の加藤健斗さん(天保山中)が最優秀賞に選ばれ、11月21日に行われる県大会に出場することになりました。

弁論大会 審査結果

《最優秀賞》	建築系2年	加藤 健斗
	「可能性」	
《優秀賞》	電気技術系2年2組	平 瞭輔
	「言葉の力」	
《優秀賞》	建設技術系2年	山際 春菜
	「石橋を創って渡る」	

PTA役員と生徒会役員の語る会

平成27年10月22日(木)
13:55～第2会議室にて『PTA役員と生徒会役員の語る会』が開催されました。出会者は、生徒会役員は新垣生徒会長他7名、PTA役員は宮ノ下PTA会長他5名、職員4名でした。

議題の一つである「PTAバザーの益金の使途について、生徒が何がほしいか」についてPTA会長から生徒の方へ質問が出されました。生徒会長から「昨年買っていただいたパソコンやビデオカメラ、黒板拭きクリーナーを学習活動に使っているお礼と今年度希望する品物(プロジェクタ)の要求理由など」が堂々と述べられました。

これに対して、PTA役員の方から『高額であるがその費用対効果はどうなっているのか?バザー益金で購入できない場合はどう考えているか?』など質問がなされたが、生徒の回



答として機器の光量不足の現状や生徒全員のためにより明るいプロジェクタ購入への熱意がひしひしと伝わってきました。PTA会長より「生徒の方でも是非PTAバザーを全校生徒で盛り上げてほしい」と生徒も協力してもらい、希望物品を購入できるように共に頑張る意気込みを話されました。もう一つの議題「家庭での保護者と子供のコミュニケーションのルールについて」が語り合われました。

生徒全員から自分の家庭でのルールや取り組みなどが語られ、真剣に家庭で保護者といかに会話や団らんを保つ努力をしているかを役員も知ることができ、逆に役員の方が『勉強になった!』と生徒の語りに感心させられる場面もありました。役員からも家庭での取り組みの事例も発表されました。今回の会は、PTAも生徒も共に勉強になった意義深い会になったと思います。

保健講話

「デートDVについて」というテーマを聞いた時、講師の先生がそれをどのような形で教えてくださるのかとても関心を持ちました。

先生は、IメッセージとYOUメッセージの二通りの『言葉』を用いて、待ち合わせの場面での一幕を演じ、それを見てど



う感じたか。など理解し易いように話されました。

自分の意思を相手に伝える際、相手の気持ちを考え、思いやりの心をもって人に接すればデートDVは無くなっていくのではないのでしょうか。

11月～12月の主な行事

11月～12月の主な行事

11月24日(火)～27日 期末考査・防災訓練

12月1日(火)～4日(金)修学旅行

12月17日(木)芸術鑑賞会

12月21日(月)～22日(火)クラスマッチ

12月24日(木)後期生徒会、終業式

ホームページ <http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Kagoshima-T/top.html>

E-mail kagoshima-t-sh@edu.pref.kagoshima.jp

携帯用サイト <http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Kagoshima-T/mobile/mtop.html>